

2022年5月25日

九州電力株式会社

沈墮発電所の更新工事を開始します

— 既設発電所の更新工事により、最大出力が8,300kWから9,900kWに増加 —

1923年に運転を開始した、水力発電所の「沈墮^{ちんだ}発電所」は、1980年に発電機の更新工事を行いました。一部の設備が高経年化していることから、設備の老朽化対策及び長期運用のため、本日より更新工事を開始いたします。

本工事は導水路の高経年化対策や水車・発電機の長期運用を目的とした更新工事であり、最大使用水量の増量及び水車・発電機の効率向上により、最大出力と発電電力量の増加を図るもので、運転開始は2026年3月を予定しております。

当社は、今後も国産エネルギー有効活用及びカーボンニュートラルの実現に向け、再生可能エネルギーの積極的な開発、導入に努めてまいります。

【沈墮発電所更新工事の概要】

発電所の所在地	大分県豊後大野市
水系及び河川名	大野川水系大野川、平井川
最大使用水量	30.0 m ³ /s [25.04]
有効落差	38.18 m
最大出力	9,900 kW [8,300]
年間発電電力量	58 百万 kWh※ [54 百万]
工事期間	2022年5月～2026年3月
主な工事設備	水車・発電機、導水路 等

【位置図】



注：〔 〕内は更新前発電所の諸元

※ 一般家庭約19,000世帯分に相当

(一家庭あたり年間使用量3,000kWhで算定)



「快適で、そして環境にやさしい」
 そんな毎日を子どもたちの未来につなげていきたい。
 それが、私たち九電グループの思いです。